

令和 8 年度熊本大学大学院自然科学院教育部博士前期課程
推薦入試の募集人員及び一般入試における選抜方法の変更について（予告）

令和 7 年 2 月 17 日
熊 本 大 学

熊本大学大学院自然科学院教育部博士前期課程では、令和 8 年度（令和 7 年度実施）入試から、推薦入試の募集人員及び一般入試の選抜方法を以下のとおり変更します。

詳細は、令和 7 年度に公表する学生募集要項で確認してください。

※理学専攻化学コースの推薦入試の導入については、別途、予告を公表しております。

1. 推薦入試の募集人員について

専攻及び教育プログラム名		変更前		変更後	
		A. 学校推薦型	B. 自己推薦型	A. 学校推薦型	B. 自己推薦型
土木建築学専攻	社会基盤工学 教育プログラム	3 2 名程度	6 名程度	3 2 名程度	6 名程度
	地域デザイン 教育プログラム				
	建築学 教育プログラム				
機械システム工 学専攻	機械工学 教育プログラム	3 0 名程度	5 名程度	3 0 名程度	5 名程度
	機械システム 教育プログラム				
電気電子工学専 攻	電気工学 教育プログラム	5 5 名程度	5 名程度	4 0 名程度	3 名程度
	電子工学 教育プログラム				
材料・応用化学専 攻	応用生命化学 教育プログラム	3 0 名程度	3 名程度	3 0 名程度	3 名程度
	応用物質化学 教育プログラム				
	物質材料工学 教育プログラム	2 8 名程度	2 名程度	2 8 名程度	2 名程度
半導体・情報数理 専攻	半導体システム 教育プログラム	8 5 名程度	2 5 名程度	7 7 名程度	8 名程度
	情報数理 教育プログラム				

2. 一般入試の選抜方法について

以下の専攻において、一般入試の選抜方法を変更します。

【機械システム工学専攻】

※英語、専門科目、面接については変更ありません。

変更前： 筆記試験

工業数学（微分積分、線形代数、微分方程式、フーリエ解析（ラプラス変換を含む））（試験時間 1 時間 30 分）

変更後： 筆記試験

工業数学（微分積分、線形代数）（試験時間 1 時間 30 分）

【電気電子工学専攻】

※英語については変更ありません。

変更前： 口述試験

変更後： 筆記試験

数学（微分積分、線形代数）（試験時間 1 時間 30 分）

専門科目（試験時間 2 時間）

電気電子回路、電磁気学、情報基礎、計算機工学の各分野から 2 問の計 8 問を出題し、4 問を選択

各分野の出題範囲

- ・ 電気電子回路：直流回路、交流回路、回路の諸定理、二端子対回路、過渡現象、トランジスタ回路、オペアンプ回路
- ・ 電磁気学：ベクトル解析、静電界、定常電流による界、磁気回路、電磁誘導、変位電流、マクスウェルの方程式
- ・ 情報基礎：プログラミング(Cのみ)、データ構造とアルゴリズム、オートマトン、形式言語理論、離散数学、論理回路、情報理論
- ・ 計算機工学：計算機システム(OS、アーキテクチャ、演算器構成など)、データベース、翻訳系構成論

【半導体・情報数理専攻】

※英語については変更ありません。

変更前： 口述試験

変更後： 筆記試験

数学（微分積分、線形代数）（試験時間 1 時間 30 分）

専門科目（試験時間 2 時間）

以下の 1～6 の各分野から 2 問と 7 の分野から 4 問の計 16 問を出題し、4 問選択して解答、もしくは 8 の小論文に解答する。

1. 半導体物理・材料：固体の構造、固体物理、材料化学、量子力学、半導体物性
2. 半導体工学：半導体概論、半導体デバイス、半導体プロセス
3. 情報基礎：プログラミング(Cのみ)、データ構造とアルゴリズム、オ

一トマトン、形式言語理論、離散数学、論理回路、情報理論

4. 計算機工学:計算機システム(O S、アーキテクチャ、演算器構成など)、データベース、翻訳系構成論
5. 電気電子回路:直流回路、交流回路、回路の諸定理、二端子対回路、過渡現象、トランジスタ回路、オペアンプ回路
6. 電磁気学:ベクトル解析、静電界、定常電流による界、磁気回路、電磁誘導、変位電流、マクスウェルの方程式
7. 数理工学:応用数学、情報数学、解析数学、確率解析、統計科学
8. 小論文(熊本大学工学部情報電気工学科全教育プログラム、機械数理工学科数理工学教育プログラム、および材料・応用化学科物質材料工学教育プログラムとそれらの関連教育プログラムの卒業生・卒業予定者以外は小論文を選択可能)